

2010年10月4日

トヨタホーム株式会社

トヨタホーム 新商品「エスパシオEF 都市に暮らす家」を発売 『MACHIYA DESIGN』で自然の心地よさ、最大限の広さを実現

トヨタホーム株式会社（以下、トヨタホーム）は、住宅が密集する都市部をターゲットとしたフリー設計商品「[エスパシオEF 都市に暮らす家](#)」を10月28日（木）より発売する。敷地条件で制約がある場所でも、暮らしに必要な明るく風通しのよい居室を確保し、ガレージや収納スペース、さらにプライバシー、セキュリティーも確保できる住まいを提案。江戸時代の“京町家”に息づく知恵や工夫を『MACHIYA DESIGN』として、エスパシオの高いプラン自由度を活かした現代の住まいに採り込んだ。

都市部の密集地の家の多くは、限られた敷地を最大限に利用したいとの思いから、部屋を確保することのみに思いが行きがち。「[エスパシオEF 都市に暮らす家](#)」は、限られた空間に自然の心地よさを採り込み、空間を最大限に活かせる工夫が行き届いていた「京町家」にヒントを求め、“平成の町家”とも言うべき都市での家づくりを提案する。

◎『MACHIYA DESIGN』3つのポイント

- 空間の有効活用・・・限られた敷地や空間を最大限に活用する工夫
- 採光&通風設計・・・自然の光や風を建物内に取り込む工夫
- プライバシーの確保・・・外からの視線を遮り、プライベート空間をつくる工夫

これらを以下の要素で実現している。

①プライベートバルコニー

「京町家」の「坪庭」がもたらすゆとりを再現。
高さ約1.6mの高い外壁で取り囲むことにより、プライバシーを保ちながらも、光を浴びてのびやかにくつろぐことができる。



②プライベートテラス

限られた空間にゆとりをもたらす、「裏庭」の発想。
現代版の「格子窓」であるルーバーが、外からの視線を遮りながら、1階にまで、やさしい日射しと風を室内に採り込む。



③キャンチスペース

上階部分をオーバーハング（上部の構造が下部より張り出す）させることで、居室空間を広く確保するとともに、直下のスペースをガレージスペースとして活用できる。最大1.5mまでオーバーハングさせることが可能。



④収納スペース

半地下や階間層スペースを活用し、居室面積を減らすことなく収納を確保できる。限られた空間を有効に活用する工夫。

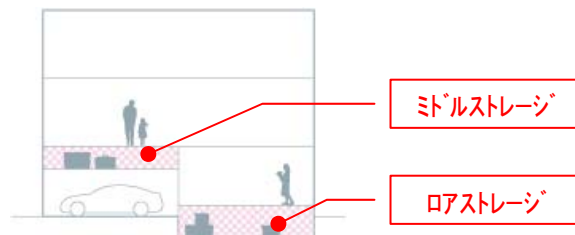
・ミドルストレージ

1階と2階の間に設けた収納。

中間層にあるため、上階、下階への持ち出しが便利。

・ロアストレージ

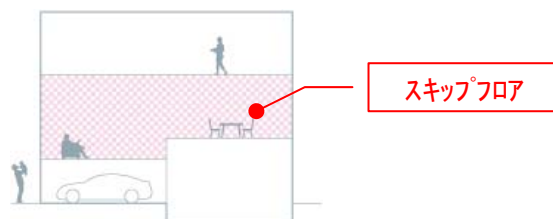
1階フロアからアクセスしやすい床下部に設けた収納。外部へ持ち出すものや、1階で使うものの収納スペースとして有効。



⑤スキップフロア

フロアレベルをずらすことで、視線に広がり生まれ空間を広く感じることができる。

厳しい法規制のなかでも、豊かな空間づくりが可能。



【価格】

- ・モデルプラン（97㎡）で税別本体価格 19,560 千円（税込 20,538 千円）

【取扱店】

- ・トヨタホーム販売店 12社（18都府県）



（モデルプラン 1F床面積 47.75㎡ 2F床面積 49.25㎡ 延床面積 97.00㎡）

以上

※ 本内容はニュースリリース時点の内容となります。ニュースリリース以後の内容は、トヨタホーム各販売会社へご確認下さい。